

研究発表会、ご協力ありがとうございました

副校長 細井 宏一

1月29日(土)に、平成29年度研究発表会を開催いたしました。研究テーマは、「国際バカロレアの教育理念を取り入れた新しい教育課程の開発～新教科『探究科』の創設」です。研究開発学校の指定を受け1年目の発表ですが、最も注目されているのが新教科「探究科」です。「社会科」「理科」「総合的な学習の時間」「生活科」を統合して、「探究的に現代的な諸課題を学ぶ学習」として私たちの学校で開発研究に取り組んでいます。この発想は、昨年度まで2年間IBのPYP研究に取り組みましたが、そのプログラムにあるUOI「探究の単元」を参考にしたことから来ています。今年は研究開発学校の1年目で、まずは理論作りが中心ですが、4年生と5年生で、授業実践を始めておりまして、その一端を発表しました。

午前中、まず本年度の研究の取組を菊地教諭(研究推進委員長)が体育館で、研究の概要についてプレゼンテーションしました。次に、探究科の授業と各教科の授業を行い、協議会をもちました。

午後には、2つめの探究科の授業と各教科の授業・協議会を行い、最後に、東京学芸大学次世代教育研究機構と本校との共同研究「ルーブリックを用いた評価について」の発表をいただきました。教科の授業では、文部科学省から新しい学習指導要領が示されたことを受けて、「学びに向かう力・人間性をほぐくむ授業づくり」に取り組んでいます。

校庭は一面に雪が残る寒い一日でしたが、全国から約500名の参観者をお迎えして発表することができました。協議会では熱い活発な議論が展開されました。

今年の発表会でもPTA会長をはじめ、PTA運営委員会の皆様、常置委員会の皆様には、多大なるご尽力を賜りました。ありがとうございます。寒い日であったにも関わらず、学校内・外での案内、受付、クローク、接待、記録写真等、細かいところまでご配慮をいただきました。皆様のお心配りに、深く感謝申し上げます。

さて、話は変わり、改築工事中の富浦寮情報です。1月末に行き様子を見てきました。写真のように、現在は、鉄骨が組み上がって概観ができてきています。工事は今のところ順調に進んでいるということで、4月末の完成をめざしています。完成がますます楽しみになってきました。

